

全国学力・学習状況調査

～学校・家庭(地域)・行政とともに目指す学力向上～

今年度4月に実施した「全国学力・学習状況調査」の結果が8月末に発表されました。この調査は全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析して、教育施策の改善を図ることを目的に文部科学省が平成19年から実施しています。

沖縄県の小学生は全教科とも全国平均正答率をこえており、中学生は全教科で全国との差を大幅に縮めてきています。本市の結果はどうか。それについてご紹介します。

本市は、小中学校ともにすべての教科で県平均正答率を上回っています。

【表2】全国正答率を上回った学校数(小学校36校、中学校17校中)

学年	教科	学校数
小学校6年生	国語A	27
	国語B	33
	算数A	31
	算数B	27
	理科	14
中学校3年生	国語A	1
	国語B	7
	数学A	1
	数学B	2
	理科	2

【表1】全国正答率との差(那覇市全体) (単位:%)

学年	教科	全国との差
小学校6年生	国語A	+2.6
	国語B	+5.5
	算数A	+5.0
	算数B	+4.6
	理科	+1.5
中学校3年生	国語A	-3.0
	国語B	-1.4
	数学A	-4.2
	数学B	-4.7
	理科	-4.1

那覇市の結果

この調査は全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析して、教育施策の改善を図ることを目的に文部科学省が平成19年から実施しています。沖縄県の小学生は全教科とも全国平均正答率をこえており、中学生は全教科で全国との差を大幅に縮めてきています。本市の結果はどうか。それについてご紹介します。



また、本市では小中一貫教育を推進しており、小中学校で共通した取り組みや合同の授業研究会など、小中学校の壁を越えた協力で、子ども達の学力向上を目指しています。小中一貫教育を本格実施している中学校では、学力調査での平均正答率の上昇、不登校生徒の減少などの効果が現れ始めています。

授業改善のための取り組み例



小中学校合同の授業研究会



「家(や)くなれる 外(ふか)なれる」心と体の健やかな成長が学力を支える

「や」なれる「ふか」なれる。家庭でのしつけや習慣が外へ出たときのかみ(鑑)になる。子どもの成長にとって家庭教育は何よりも大切です。今回の学力調査では、児童生徒への質問紙調査(アンケート)も行われました。どのようなことが学力と関係しているか、本市で学力との関係が強くみられた質問項目は次のとおりです。

- 朝食を毎日食べていますか。
 - 毎日同じくらいの時刻に起きていますか。
 - 家の人(兄弟を除く)と学校での出来事について話をしますか。
 - 家で学校の宿題をしていますか。
 - 学校のきまりを守っていますか。
- これらの質問に、「あてはまる」と回答した児童生徒たちの平均正答率は高くなっていました。

- 平日、一日あたりどの位の時間テレビゲームをしますか。(携帯用ゲームも含む)
 - 平日、一日あたりどの位の時間電話通話やメール、インターネットをしますか。
- これらの質問に、「1時間以内」と回答した児童生徒たちの平均正答率も高くなっていました。

以上のような結果から、「家(や)くなれる運動」で推進している取り組みが、学力向上に結びついていることが分かります。子どもの健やかな成長にとって、家庭環境は何よりも大切です。明日を担う子ども達の生きる力、確

市民意見募集!

「第2次那覇市教育振興基本計画」を策定します

市教育委員会では、「子どもの笑顔あふれる、ゆたかな学習・文化都市」の実現に向けて、「第2次那覇市教育振興基本計画」の策定に取り組んでいます。

「第2次那覇市教育振興基本計画」は、第4次那覇市総合計画に掲げる6つの都市像のうちのひとつ「子どもの笑顔あふれる、ゆたかな学習・文化都市」の教育に関する部門計画として位置づけ、総合計画を補完するものです。

同基本計画の中では、9つの施策があり、それぞれの「現状」「課題」「具体的施策」「指標と目標」について説明しています。この基本計画の素案について、みなさんのご意見を募集します。

■素案閲覧及びご意見記入用紙配布場所

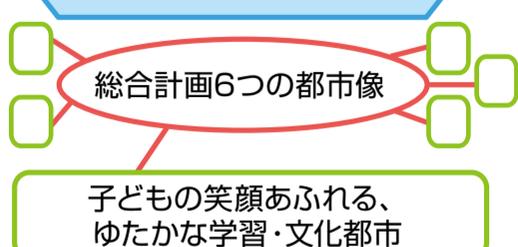
教育委員会総務課(市役所11階) / 市政情報センター(市役所1階) / 各支所(真和志・首里・小禄) / 銘苅証明発行センター(市民協働プラザ1階) / 各公民館・図書館(中央、牧志駅前ほしぞら、小禄南、首里、石嶺、若狭、繁多川) ※市のホームページ(市民意見提出制度)にも掲載

■提出期間 12月上旬～1月上旬

■提出方法、提出先

- ①窓口・郵送 〒900-8553 那覇市泉崎1-1-1 市教育委員会 総務課(本庁舎11階)
- ②FAX 917-3520
- ③電子メール e-s-sou001@neo.city.naha.okinawa.jp

基本計画のイメージ



【基本計画 9つの施策】

- ①どこでも誰でも生涯学習ができるまちをつくる
- ②どこでも誰でも生涯スポーツができるまちをつくる
- ③家庭や子育てに夢を持てるまちをつくる
- ④生活リズムの確立を促し生きる力を育む
- ⑤子どもたちが授業に集中できる環境を整備する
- ⑥地域と連携して青少年の健全育成を図る
- ⑦教師の学ぶ機会を充実させる
- ⑧学校施設の補修・整備をすすめる
- ⑨伝統文化の保存と継承を図る

お問い合わせ 市教育委員会 総務課 ☎917-3500

かな学力を育むために、学校・家庭(地域)・行政が力を合わせていきましょう!

「家(や)くなれる運動」家庭での取り組み

- 基本的な生活習慣を身につけよう
早寝早起き朝ごはん運動を入れた「食べて動いてよく寝よう」の実行
- 家族のコミュニケーションを大切に
親子のふれあいは信頼関係を深め、子どもの心の安定につながります。
- 家族のルールを話し合おう
我が家の決まり・ルールを話し合い、親子で約束を守りましょう。
- 家庭学習の習慣を家庭を学びの環境に
時間を決めて、毎日継続、子どもの頑張りを褒めて、親子とともに学びましょう
(沖縄県と同運動パンフレットから抜粋)



子どもの笑顔が輝くまちを目指して

那覇市教育委員会 教育長 渡慶次 克彦



今年度実施された「全国学力・学習状況調査」の結果が8月に発表されました。

本市においては、小学校では、すべての教科で全国正答率を上回り、中学校では、すべての教科で全国平均を下回っていますが、その差を年々大幅に縮めてきています。この結果は、本市が推進している小中一貫教育への取り組みや授業の創意工夫などにより、教職員の教育力が格段に向上していることに加え、保護者のみなさんのご協力、そして何よりも子ども達の頑張りのおかげであると感謝しております。

今後とも学校・家庭(地域)・行政が連携し、子どもたちの笑顔がもっと輝けるよう、協力していきましょう。ユタサルグトゥ ウニゲーサビラ。

お問い合わせ

学校教育課

☎917-3506